



2024年6月24日
飯野海運株式会社

2023年度の投資家との対話実績

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上のため、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様との対話が重要であると認識しています。対話で得られた株主の意見や関心事項は定期的に取り締役会へ報告しています。また、当社グループの企業価値向上に向けた取組みをご理解いただくため開示の充実を継続して行っています。

個別面談の実施

- ・ 主な対応者
代表取締役社長／社外取締役／SR 広報部担当執行役員／SR 広報部長

- ・ 実施件数（国内・海外別）

	2021年度	2022年度	2023年度
国内	21	29	29
海外	11	13	21
合計	32 ※うち、代表取締役社長は13件に参加、 社外取締役は1件に同席	42 ※うち、代表取締役社長は6件に参加、 社外取締役は9件に同席	50 ※うち、代表取締役社長は21件に参加、 社外取締役は9件に同席

決算説明会の開催（オンライン）

	開催時期	当社対応者	参加投資家・アナリスト数	英語
期末決算説明会	5月	代表取締役社長 他	22名	説明会後に動画配信
中間決算説明会	11月	代表取締役社長 他	19名	説明会後に動画配信

※いずれも決算発表日の翌日に開催

対話の主なテーマおよび株主の関心事項

経営戦略・事業	<ul style="list-style-type: none">・ 当社グループの主力事業であるケミカルタンカーに関する一般的な質問、海運市況の実績および見通し・ 保有オフィスビルの空室率や、今後の国内外の不動産投資への考え方・ 中期経営計画の進捗や事業ポートフォリオ戦略の詳細について
財務戦略	<ul style="list-style-type: none">・ キャッシュ・アロケーションについて・ 配当性向などの株主還元策について

ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022年6月総会で更新した買収防衛策の導入意義 ・ 政策保有株式の縮減 ・ 役員報酬制度
環境・社会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境（気候変動への対応、カーボンニュートラル達成のための進捗状況） ・ 社会（人的資本、人権尊重への取組み、多様性）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について (リンク)

経営陣へのフィードバックの実施状況

	頻度	報告方法
投資家との面談における質疑応答の内容	都度	メール
投資家との面談における質疑応答の内容（抜粋）	年4回	取締役会
決算説明会の参加者からのコメント	年2回	取締役会

主な情報開示の充実/その他の取組み推進

投資家および株主の意見などを考慮し情報開示を充実させています。★は投資家からの意見をもとに取り入れた主な内容になります。

情報開示の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3四半期 決算補足資料内に「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」を掲載
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算補足資料の内容充実 <ul style="list-style-type: none"> -国内（東京都心）オフィス市況見通しの定性的情報の追加 ★ -企業概要の追加 など
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算説明会の書き起こしおよびQ&AをHPで配信開始 ★
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当社HPサステナビリティサイトのリニューアルを実施
その他の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに中期経営計画を策定し、企業価値向上に向けた取組みを推進 <ul style="list-style-type: none"> -非財務KPI（安全、環境、人的資本、人権）を新たに設定 ★ -重視する経営指標にROIC（投下資本利益率）を追加 ★ -カーボンニュートラルを2050年までに達成するロードマップを策定 ★

（参考）

ディスクロージャー・ポリシー ([リンク](#))

2022年度の投資家との対話実績 ([リンク](#))

中期経営計画（FY2023～FY2025）「The Adventure to Our Sustainable Future」 ([リンク](#))

以上